

日本木材学会 木材強度・木質構造研究会 2014 年秋季シンポジウム
—木材利用のための強度学 (Mechanics of Wood for Utilization) —

日 時：2014 年 12 月 12 日 (金)

場 所：東京大学農学部 1 号館 119 号室

参加費：500 円 (昼食付)

趣 旨：木質構造の急速な発展、国内外の資源問題や環境問題を背景に、世界的に木材利用の推進が求められている。木材力学は、その木材という極めて特徴的な材料を力学的に説明しようとする、古くて新しい学問・研究領域である。本シンポジウムでは、現在の木材力学を代表する講師陣をお招きし、それぞれの知見を基礎から応用まで解説して頂くと共に、近日中に出版予定である「(仮称) 木材・木質材料の力学的基礎」の意義・活用方法についても討論する。

プログラム：

- 10 : 30 **開会** [司会：山崎真理子氏 (名古屋大学)]
- 10 : 35-10 : 55 **力学に関する教科書出版の背景と趣旨**
 中村 昇氏 (秋田県立大学)
- 10 : 55-11 : 35 **破壊力学と木材の強靱化機構の考察**
 村田功二氏 (京都大学)
- 11 : 35-12 : 15 **木材の物理的性質の基礎 —水分が関わる物性変化を中心に—**
 古田裕三氏 (京都府立大学)
- 12 : 15-13 : 30 **【おいしい昼食の会】 討論会**
- 13 : 30-14 : 10 **木材および木質材料の曲げ試験法について**
 吉原 浩氏 (島根大学)
- 14 : 10-14 : 50 **木材の疲労強度に関するエネルギー論的／反応速度論的考察**
 佐々木康寿氏 (名古屋大学)
- 14 : 50-15 : 20 **質問およびディスカッション**
- 15 : 20-15 : 30 **まとめ** 中村 昇氏

参加ご希望の方は、お弁当の予約等がございますので、12 月 1 日(月)までに下記担当までご連絡ください。会場の都合で、定員になり次第締め切らせていただきます。

連絡先：青木謙治 (東京大学) aoken@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

■会場案内

